

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	Uncommon EGFR 遺伝子変異が肺癌術後予後に及ぼす影響を調査するための多施設共同後向き観察研究
該当者	当院で肺がん手術を手術を行い治療を受けられた方
当院の研究責任者	呼吸器外科 塩野知志
研究代表者	呼吸器外科 塩野知志
本研究の目的	EGFR遺伝子変異を有する肺腺癌のうち、exon 19 deletionsやexon 21 L858R以外のいわゆる“uncommon変異”を有する肺腺癌切除例の臨床病理学的背景や予後を明らかにすること
実施予定期間	2019年6月～2024年5月
研究の方法	この調査では、当院で2007年12月から肺がんに対し手術を行われた方のカルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	カルテに記載されているデータ
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を学会で公表します。その後は論文化する予定です。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	呼吸器外科 塩野知志 023-685-2626